

科目ナンバリング		U-LAS22 20001 SO48									
授業科目名 <英訳>		フランス語II A F2109 Intermediate French A				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 守田 貴弘			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語及びフランス語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)				
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	金4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
中級の読解を目的に編集された教科書を用い、基礎文法の知識を確認しながら、特に一定の聞きとり能力を身につけ、発音できるようになることを目的する。教科書はただ読解の材料として教科書を用いるのではなく、「文化」「科学」「映画」「経済」など、抽出したテーマに沿った作文や発表も行う。											
[到達目標]											
・ 正確に音読できるようになる。 ・ 一定の聴解能力が身につく、簡単な表現を使って自分の考えを表現できるようになる。 ・ 言語を試験問題あるいは単位取得のための障害として捉えるのではなく、使うものとして捉えられるようになる。											
[授業計画と内容]											
本講義はフィードバックを含めて全15回で行う。 教科書の読解、当該テーマにもとづく作文と発表というサイクルで1課を3週程度かけて進めていく また、毎回の授業の冒頭でディクテ(書き取り)を行う。 予定している題材は次の通りである。 「セーヌ河岸のブキニスト」(教科書2課) 「新しいバカロレア」(教科書4課) 「フランスの夜行列車の復活」(教科書7課) 「ケイジャン」(教科書9課) 「アングレーム国際漫画祭」(教科書12課)											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
[成績評価の方法・観点]											
毎回のディクテーション50%、授業参加と提出課題50%。											
[教科書]											
Yojiro Ishii, Natsuo Nozaki, Georges Veyssière 『Hirondelle 2025 : variétés françaises (時事フランス語2025年度版)』(朝日出版社, 2025) ISBN:978-4-255-35378-4											
[参考書等]											
(参考書) 授業中に紹介する											
フランス語II A F2109(2)へ続く ↓ ↓ ↓ ↓											

フランス語ⅡA F2109(2)

[授業外学修（予習・復習）等]

- ・ 分からない単語は事前に調べること．
- ・ 付属の音声をも十分に活用し，必ず読解の教材を音読できるようにすること．

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]